

滋 農 技 セ 第 235 号
令和 元年(2019 年)6 月 11 日

関係機関の長 様

滋賀県農業技術振興センター所長
(公 印 省 略)

令和元年度一番茶萌芽生育状況および実収について (報告)

このことについて、別紙のとおり報告します。

担当：滋賀県農業技術振興センター
茶業指導所 志和将一
TEL 0748-62-0276
FAX 0748-62-7095

令和元年度一番茶萌芽状況報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 萌芽期

本年	前年	前5か年
4月13日	3月31日	4月5日

2. 生育状況

項目	年次	4月12日	4月17日	4月22日	4月27日	5月2日	5月7日	5月12日
新芽長 (cm)	本年			0.98 ± 0.41	1.98 ± 0.78	2.94 ± 1.09	4.41 ± 1.84	5.60 ± 2.36
	前年	1.71 ± 0.67	2.36 ± 0.90	4.29 ± 1.55	5.51 ± 1.97			
	前5か年	0.34 ± 0.13	1.22 ± 0.46	2.11 ± 0.77	3.59 ± 1.18	4.83 ± 1.50	6.30 ± 2.04	
新葉数 (枚)	本年			0.48 ± 0.58	1.44 ± 0.76	2.22 ± 0.84	2.98 ± 0.71	3.56 ± 0.64
	前年	1.32 ± 0.67	1.96 ± 0.57	2.94 ± 0.62	3.64 ± 0.60			
	前5か年	0.26 ± 0.13	0.65 ± 0.50	1.43 ± 0.62	2.42 ± 0.67	2.93 ± 0.63	3.47 ± 0.60	

3. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	3.0	3.0	2.9	7.7	6.9	8.0	-0.8	-0.3	-1.2
	3.2	3.1	2.5	8.5	9.5	7.6	-1.6	-1.7	-1.7
	2.5	-0.1	2.2	7.2	4.8	7.1	-1.4	-3.8	-1.9
2月 上旬	3.9	0.2	2.1	9.5	5.8	7.4	-0.4	-3.8	-2.4
	3.6	2.2	2.9	8.0	8.3	8.2	-0.8	-3.0	-1.5
	6.2	4.2	4.3	11.9	11.6	10.0	0.7	-2.4	-0.7
3月 上旬	6.9	7.1	5.0	12.0	12.2	10.6	2.1	1.5	0.2
	6.5	8.3	6.3	12.9	16.0	12.4	0.7	1.5	0.7
	8.8	9.8	7.5	15.0	17.8	13.7	2.9	2.5	1.8
4月 上旬	8.3	12.3	10.0	14.8	19.4	16.4	2.8	5.9	4.2
	11.2	13.2	11.9	17.9	19.2	18.4	5.1	7.2	5.9
	14.2	16.3	13.7	19.2	23.4	20.1	9.3	10.1	7.8
5月 上旬	15.2	15.5	15.9	22.3	20.8	22.3	8.3	10.4	10.3

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	7.5	27.0	18.0	4	7	3.9
	6.5	21.0	21.4	4	2	4.0
	33.0	12.0	23.9	6	4	4.5
2月 上旬	14.0	20.0	19.8	4	3	4.6
	12.5	1.0	28.0	2	2	4.4
	28.5	0.5	23.4	2	1	3.7
3月 上旬	41.5	54.5	32.1	6	4	4.7
	10.5	28.0	33.3	4	3	3.9
	9.0	33.0	39.0	3	2	4.7
4月 上旬	37.5	20.5	35.2	5	3	3.8
	9.0	72.0	32.7	2	6	4.1
	52.5	46.5	32.4	6	3	3.7
5月 上旬	5.0	72.0	40.2	2	6	3.6

終霜日 本年 5月8日 (最低気温 0.8°C) 前年 4月9日 (最低気温 0.8°C)
最低極温 本年 -4.9°C (2月15日) 前年 -6.7°C (1月13日)

4. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	昭和31年3月 (64年生)	180cm×30cm	98cm	158cm	防霜ファン設置ほ場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:54.3 P₂O₅:12.0 K₂O:22.6

5. 概況

1) 気象

本年の平均気温は、1月上旬から3月下旬まで平年に比べ並み～高く推移し、最低気温も平均気温と同様に推移した。4月上旬になると平均気温は平年に比べ1.7℃、最低気温は2.4℃低くなり、その後はほぼ平年並みに推移した。5月8日に最低気温が0.8℃となり、降霜が確認された。

期間中の降水量は267.0mmと平年に比べ30%少なく、特に3月は61.0mmと平年の58%、5月上旬は5.0mmと平年の12%に止まった。

2) 生育

本年の一番茶萌芽期は、4月上旬の平均気温が低くなったことから、前年より13日遅く、前5か年平均より8日遅い4月13日となった。

4月中旬以降は平均気温がほぼ平年並みで推移したことから、新芽の生育は順調に進んだ。

令和元年度一番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 摘採日

本 年	前 年	前5か年
5月 12日	5月 1日	5月 7日

2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年		前 年		前5か年	
収 量	指数	収 量	指数	収 量	指数
392 ± 28	80	464 ± 75	94	491 ± 46	100

3. 百芽重 (g)

本 年		前 年		前5か年	
重 量	指数	重 量	指数	重 量	指数
32.5 ± 3.6	79	36.2 ± 3.4	88	41.2 ± 3.0	100

4. 新芽数 (本/m²)

本 年		前 年		前5か年	
芽 数	指数	芽 数	指数	芽 数	指数
1202 ± 95	104	1299 ± 181	112	1156 ± 140	100

5. 出開度 (%)

本 年	前 年	前5か年
54	55	60

6. 概況

1) 生育

本年の一番茶は、萌芽期が前5か年平均より8日遅かったが、摘採日は前5か年平均より5日遅い5月12日となり、萌芽期から摘採日までの日数は29日と前5か年平均よりも2日短かった。

本年の摘芽状況は、新芽数が前5か年平均の104%であったものの、頂芽と側芽の生育量に大きな差があり百芽重が同79%となったことから、生葉収量は前5か年平均の80%（392 kg/10a）となった。

2) 県内の状況

摘採始めは平坦地で5月7日頃、山間地で5月10日頃と平年より3～5日程度遅かった。また、収量は本調査結果と同様に芽数は平年並であったものの、頂芽と側芽の生育量に大きな差があり百芽重が小さくなったため、減収となった。

3) 病害虫の発生

いずれの病害虫についても発生時期は平年並みで、発生量はやや少なかった。